

おきょうづかいせき 御経塚遺跡について

おきょうづかいせき じょうもんじだい こうきなかごろ ばんき きげんせん きげんせん
御経塚遺跡は縄文時代後期中頃から晩期(紀元前3,700年～紀元前2500年)
あいだ そんぞく ほくりく だいひょう しゅうらくあと おきょうづかいせき
の間に存続した、北陸を代表する集落跡です(『御経塚遺跡』参照)。

おきょうづかいせき しょうわ くに しせき してい
この御経塚遺跡は昭和52年3月に国の史跡に指定されています。

また、御経塚遺跡から出土した遺物のうち、4,219点に関しては重要文化財に
してい
指定されています。



しせき じゅうようぶんかざい
国の史跡、重要文化財って何だろう？

ぶんかざいほごほう きてい
それぞれ、文化財保護法に規定してあるものです。

史跡

(野々市市では御経塚遺跡のほか、末松廃寺跡がこれにあたります)

こふん いせき きねんぶつ がくじゅつてき かし たか い
古墳や遺跡など(=記念物)のなかで学術的な価値が高いものを言います。

けん し してい しせき しせき くに してい
県や市が指定する史跡もありますが、「史跡」とはふつう国が指定したものを指します。

うえ ぶん けん し してい くべつ くに つ
(上の文では県・市指定と区別をするために「国の」と付けています)

重要文化財

(野々市市では、ほかに喜多家住宅が重要文化財に指定されています)

けんぞうぶつ かいが こうこしりょう ゆうけいぶんかざい じゅうよう い
建造物や絵画、考古資料など(=有形文化財)のうち、重要なものを言います。

くに てん てん じゅうようせい ひょうか してい ばあい
国が1点1点の重要性を評価して指定する場合もあれば、たくさんのを1つのまとまりと

して評価する場合もあります。(御経塚遺跡出土品はどちらの側面も持っています)

また、重要文化財の中でも世界文化の見地から見て価値の高いものが「国宝」となります。

詳しくは小冊子参照

とく じゅうよう いせき いぶつ
特に重要な遺跡や遺物のことなんだね！



おきょうづかいせきしゅうつどひんほぞんしゅうりじぎょう
Info: 御経塚遺跡出土品保存修理事業について

ふるさと歴史館にて公開している重要文化財の土器については、後々までしっかりと
かたち のこ さいしん ぎじゅつ もち ほぞんしゅうりじぎょう
とした形で残していくため、平成23年度より、最新の技術を用いた保存修理事業を
おこな
行っています。

しゅうり おこな か しりょう かくにん
修理を行うことによってどのように変わったのか、資料で確認してみましょう。